

## 鶴間公園の明日を考えるワークショップ 第5回コミュニティのワークショップ 【気になること・質問】

ワークショップの際に参加者の皆さまから出していたいただいた「気になること」「質問」と、それに対する「回答」をテーマごとにまとめました。

テーマ	くぐりの言葉	付箋の言葉	回答
みどり	樹木エリアが少ない	樹木ゾーンで遊べるのが楽しみです。トレイルラン、森の遊び場など。	みどりについては、再整備による伐採を最小限にとどめ、既存樹木のよさを活かした整備とする基本方針を持ちつつ、採光面や歩行の安全面、生活動線の確保などの理由で必要な場合は伐採を行います。またこの地域固有の植生であるクヌギ・コナラ群集、イロハモミジ・ケヤキ群集に着目し、こうした固有の植生を今回の再整備のタイミングで成木・苗木を植えて増やしていくことにより、鶴間公園の植生の更新をし、健全な状態の樹林にしていきたいと考えています。今後の植生の更新の具体的な計画や樹木の選定については、別途検討をしていきます。なお、樹林エリアの範囲は、現状の樹林のエリアを引き継いでおり、エリアの範囲を大きく変えているものではありません。また、適度な間伐により採光面が改善されることで、今まで限定的であった低木や地被類の生育も可能になるような空間を目指すと同時に、樹林の維持管理方法についても今後検討をしていきます。間伐する樹木については、伐採後の景観などにも配慮しながら選定をしていきます。樹林エリア内の散策路については、ほぼ現在ある小道をなぞったルートとしており、急な斜面には階段、幅が狭くなっているところは幅員の確保を行う、樹林にふさわしいチップ舗装などによって気持ちよく安全に歩けるようにする、メイン動線はバリアフリーにする、など「使いやすさ」の向上を基本とした計画としています。
		樹木エリアが圧倒的に少ないように思われます。	
		樹木ゾーンは「道だらけ」の印象ですが、道だらけと道だらけじゃない、は主観的なのは？どう考えますか？	
	自然のままであることを大切にしてほしい	鶴間公園の最大の良いところはほとんど自然のままであること。このことを大切にしてほしい。（基本的考え）	
	猛禽類のツミが現在営巣していますが、今後どうなるか不安です。		
	何本の木が切られるのか？	全体で何本の木が伐採されるのか？正確な数を教えてください。	
	低木の植生についての考え方を詳しく教えてほしい	高い木の植生は分かりましたが、低い木についてはどのようにお考えですか。	
	コナラ・クヌギ林を増やしてほしい	コナラ・クヌギ林を多くしてほしい。	
樹林エリア	各地点の木々の上の視界はどのようになっているか？	各地点から360度周囲を見渡した時の木々の上の視界は？	
	いつ伐採するのか？	いま伐採しないでいつ伐採するのか。2030年頃か。	
	樹林遷移にかかる費用は？	樹林地の遷移に関する費用はどれほどか？お金がない中で持続可能なのか？	
境川・水	植栽の管理の費用は想定していますか？	心配。四季折々の植栽を持つためには、管理の費用が今より多くかかるのでは？	
	植物観察会があると良い	付箋なし	
	境川を利用した自然のつながりを生かしてほしい	境川を利用した自然のつながり。 境川と公園の関係性を生かした設計、親水公園、ポート 境川沿いの斜面緑地を残してほしい。川からの景観は大事だ。 せせらぎ広場への提案をしました。検討いただきましたか。（資料提出済）	
さわやか広場	境川以外にも子どもの親水空間がほしい	水の遊び場。小さい子だけでなく小学生も入れるようにしたい。境川で遊ぶのは気の毒。	
	周辺道路	野草の植生への影響があるので、周辺道路はつくらなくても良いのではないかと。 下草など現在の植生を活かした植栽計画を期待しているが。	
	段差・傾斜	舗装は不要なのではないか。 ポール遊びに危険。 段差や傾斜があるとポール遊びなど危険。	
四季のエリア	ツリーハウスは眺望をよくしたい	さわやか広場の中には、手を洗う等の水道設備は設置予定ですか？にぎわい広場も。 ツリーハウス。園内一高くて全体が見渡せるくらいだと楽しい。	
	メンテナンスや工法のことを考えると、デッキは最適なのか？	そもそもデッキが最適なのか？メンテの点で必要。 デッキの構造について、ピンで支えるものの耐荷重は？この工法で大丈夫？だんだん広場。	
	広場からシネコンの見え方は？	ここから文化活動拠点やシネコンなどを見たときの建物の見え方はどうか。	
	現在の計画では、木々の最高の高さはどれくらいか？	四季のテラスについて、現在はそのような樹木になっているのか？	
森の遊び場	どのくらいの木が伐採され、どれくらいの木陰が残るのか？	森の遊び場はどれくらい木が伐採されますか？どれくらい木陰をつくることができるか？	
	こどもの遊び場に日陰のできる大きな木があるといい。	こどもの遊び場には日陰のできるような大きな木を植えてほしい。	
	ツリーハウスは眺望をよくしたい	ツリーハウス。園内一高くて全体が見渡せるくらいだと楽しい。	
	遊具は子どもたちが楽しめるものにしたい	子どもたちが公園で楽しく遊ぶことができるように。	
プレイグラウンド	プレイグラウンドの色合いは鶴間公園ほくないが、どんな考え方があるのか？	プレイグラウンドの色合いが鶴間公園に相応しいとは思いませんでしたが、どう考えますか。	
	現状の桜などに加え、新たな植樹も含んでおります。植樹にあたってはモミジなど、四季を通して楽しむことができるエリアとなるような樹種を選定していきます。	現状の桜などに加え、新たな植樹も含んでおります。植樹にあたってはモミジなど、四季を通して楽しむことができるエリアとなるような樹種を選定していきます。	
さわやか広場	さわやか広場については、広場周辺の既存樹木を適度に間引き、さわやか広場～融合ゾーン～商業エリアへのつながりが感じられつつも、互いに透過度（向こうの景色を認識できる度合い）が高すぎない空間を目指します。また、公園全体の回遊性やバリアフリー性を向上させる観点から外周園路を設ける方針です。 さわやか広場内側の桜など木陰を作れるような樹木を中心にデッキを設置することで、ピクニックはもちろんのこと、気軽に広場で座ったり集ったりができる滞留空間の創出や既存樹木保護をおこないます。 なお、ワークショップでご紹介したデッキの工法（ピンファンデーション工法）については、活用事例も多く（東京都の狭山公園や奥多摩森林セラピー、愛知県の愛・地球博公園など、重機進入が困難な場所や自然環境を守りたい場所でよく使われている工法です）、安全上支障ないと考えております。 手を洗う設備は、基本設計時点ではさわやか広場のほか、幼児広場やプレイグラウンドなど遊び場となる場所を中心に設置することとしています。ポール遊びなど広場の運用のしかたについては今後検討していきます。		
森の遊び場	森の遊び場は、遊具の安全領域の関係上周辺の樹林と比べて伐採本数は多くなっていますが、高木（高さ20m以上）と遊び場外周部の樹木ををほぼ残すことで、「木陰のある森の中で遊ぶ」コンセプトの遊び場となるように計画しました。遊具の選定は今後の実施設計の中でおこなっていきます。		
プレイグラウンド	主に未就学児までのお子さんがワクワクしながら遊べる、森の遊び場・幼児広場も含め多様な子どもの遊び場を公園内にしつらえるようにするため、プレイグラウンドは豊かな色彩とすることを予定しています。具体的な色合いは今後実施設計で詳細の部分を決めていきます。		

テーマ	くくりの言葉	付箋の言葉	回答
多目的広場	多目的広場の桜はほとんどが切られてしまうのか？	多目的広場の桜はだいぶ切られますか。	多目的広場周りの桜についてはできるだけ残すように計画をしておりますが、線路沿いにある樹木については土地区画整理事業による道路の新設を行いますので、伐採することとなります。また多目的広場の使い方については、サッカー・野球・ラグビーなど多様な種目のスポーツ練習に活用できるように整備していく方針です。なお当初多目的広場内に整備予定だったドッグランは、設置するか否かも含めて今後検討をしていきます（基本設計については公園内に設置しない方向でまとめています）。
	多目的広場はどんな使い方を想定しているか？	多目的広場でサッカーの試合が十分できると良いと思う。 多目的広場は何ができるのか。	
	ドッグランを線路沿いの遊水池に整備してほしい	要望として、今が狭いのならば、ドッグランは線路沿いの遊水池内に整備してもらいたい。	
融合ゾーン・文化拠点	文化的活動施設は「子育てのまち」のPRに使えるか？	文化的活動施設の内容は？「子育てのまちPRの町田」に相応しい、子どものための施設になる予定は？	融合ゾーン（商業施設と公園の間の区域）については、地区計画において「地域住民の活動拠点となる、にぎわい・交流、文化、公共公益等の複合的な機能の誘導」を図ることとしており、地域活動の拠点となりうる文化的活動拠点を融合ゾーン内に整備することが、にぎわい・交流を創出する今回のまちづくりにとって最も効果的であると考えています。文化的活動拠点に入る機能の内容については子ども達の居場所や、「まちの会議室」になる場所、本をテーマにした空間など、さまざまな機能が複合するような空間を創り出していく方向性で、現在公園計画の検討と並行して、具体的な整備内容の検討を進めているところです。地域のみなさんの関心も高い内容ですので、今後も市民意見を踏まえながら施設計画の具体化や運営スキームの検討をしていきます。ウッドデッキの材質（雨で滑りやすくないか）は今後の実施設計で歩きやすさをふまえた材質を検討します。
	商業施設と公園の接続部を細かく聞きたい	モールとの接続部はどうか。	
	融合ゾーンに建物はいらぬのではないか	融合ゾーンに建物不要。 雨上がりのウッドデッキ上で、落ち葉などでより滑りやすくなり、危険度が増さないか？	
カフェ・水道道路・ユリノキエリア駐車場	水道道路は子どもだけが遊べる場所か？	水道道路の使い方として、幼児の遊び場から大人の健康用に変える？	カフェについては公園内のにぎわいや滞在性を高める機能として、公園内に置くことが有効であると考えます。カフェの運営のしかたについては今後検討をしていきます。水道道路についてはとくに大人用・子ども用と世代を限定した使い方は想定していません。子どもだけでなくすべての世代の方が楽しめる場として、またベンチの新規設置などによりそこに滞留しひと休みできる場として設けていきます。ユリノキエリア内の駐車場については、スポーツエリア内の駐車場に集約整備する形で基本設計をまとめました。
	カフェは営利施設でなく、地域で運営、利用する模擬店のようにはできないか？（運営担当を1年交代にする。）	カフェについて、半年～1年限定の交代制では？模擬店のイメージ。 様々な人が運営し、利用するようにはできると良い。	
	水道道路を静かな空間にするために駐車場は不要ではないか	水道道路の静けさを確保するためにたった19台のための駐車場は不要と思います。緑の余白こそ大切とは思いませんか？ ユリの木通り沿いの19台の駐車場不要。	
	木を切りたくないで、カフェは「文化的拠点」の位置に設置してほしい。	カフェは文化的拠点に入れてもらいたい。カフェの周りの木を切らなくてもよくなる。カフェの建物はいらぬ	
スポーツ関係	スポーツエリアの具体的な説明をしてほしい	スポーツエリアがまだはっきりと「何になるのか」わからない。	スポーツフィールドについては、テニスコートのほか、サッカー・フットサル・少年野球などが多種目が活用できるフレキシブルコートとして整備する方針です。なおスポーツフィールド小（テニスコート）については、駐車場台数の確保や、子どもの遊び場の空間的つながりをもたせた配置（プレイグラウンド～幼児広場～森の遊び場）を加味した結果、現在お示している配置（縦並びで2面）としています。各コートの位置については実施設計で引き続き精査をしていきます。クラブハウス内は更衣室・シャワー室・ロッカールームなど、運動施設としての基本的機能は設けていく方針ですが、具体的な機能については今後検討をしていきます。
	スポーツ時の着替え、シャワーなどのための施設はないのか？	スポーツをする時に、着替えやシャワーをする場所はありますか？貴重品を預ける場所があるといいと思います。	
	屋外でスポーツができるとうい	屋外でスポーツができるように。	
	既存の野球場はないのか？	スポーツエリアに今まであった野球場がないが、新しい場所は？	
		少年野球クラブや少年サッカークラブの活動の場はどこに？	
	テニスコートは横並びに配置できないのか？	テニスコートは横並びを希望。同じグループで使うとき等に便利。	
道（道路）	公園内に新しい道を整備してほしい	公園の中に新しい道は不要。自然にできた道はある。	園路（特に樹林エリア内）については、基本的にはこれまでに培われてきた動線を踏まえてルートを決めています。一方、車いすやベビーカーで誰もが安全に利用できる園路も必要と考えており、そうしたバリアフリーの園路については新たに設置をしていきます。
舗装	何のための舗装か？	各芝生エリアの芝生は人工芝ですか、天然芝ですか。	多目的エリア、さわやか広場、賑わい広場は天然芝、スポーツフィールドは人工芝を予定しています。園路舗装については、駅までの動線となる箇所は車いす・ベビーカーでも通りやすいバリアフリー舗装、樹林エリア内など散策コースになるような箇所は景観になじむ舗装、ジョギングルートなどは足への衝撃が緩和される舗装など、場所ごとの特性を考えながら配置していきます。今後の実施設計で、メンテナンスなど維持費用を見積りながら詳細の設えを検討します。
		舗装は何のため？歩く○、ジョギング？、自転車×。	
	舗装のメンテナンスの時期と費用は？	ジョギング（大）の舗装も走りやすさを考慮したものになるのか？ ジョギングルートの舗装のメンテナンスの時期・費用は持続可能か？	
入口	エントランスの変更に、安全性や見通しの悪さ、利便性などの面から心配がある	エントランスが変更されるのが心配。アクセスが変わる。	公園とあわせて南町田駅周辺地区全体の再整備を行うことにより道路の新設や廃道、それに伴う横断歩道の再配置などがあるため、公園の入口についてもこうした新たなまちづくりの姿にあわせて設定していきます。西側エントランスは、鶴間1・2丁目や大和市からの玄関として新たに設え、北東側はエノキの大木を活かした既存の入口を継承します。またモールとの接続部の南東側にもしっかりと入口を設置します。イチョウ通りとの横断歩道については、地域のみなさまから多く要望をいただいているところで、設置をする方向で現在警視庁と協議中です。また、各入口に門を設置することは考えておりません。
		西側エントランスの見通しが悪そうで心配。	
		公園と駅アクセス、最近の出入り口（開門）設置。	
		今までの東口にあたる入口も必要では。	
	公園北東の線路側の入口が廃止されるのはとんでもない。		
駐車場	駐輪場はあるか？	境川へ自転車でアクセスする方の駐輪場は？	駐輪場については、多方面からのアクセスを想定し、各エントランス付近に合計150台程度設置する予定です。境川へ自転車でアクセスされる際にはスポーツエリアに設置予定の駐輪場を利用いただくことが想定されます。駐車場料金については、受益者負担の観点から、公園再整備に応じた新たな料金設定を検討していきます。またユリノキエリアの駐車場は基本設計においてはスポーツエリアに集約整備する形でまとめた上で、ユリノキエリアには新たにコミュニティガーデンを配置しました。プレイグラウンドは境川やスポーツエリアとのつながりを重視し、引き続きスポーツエリアに配置する計画としています。
	駐車場は無料か？	公園駐車場は平日無料の予定ですか？	
	ユリノキエリアの駐車場にプレイランドを持ってきてはどうか	ユリノキエリアの駐車場にプレイランドを持ってきてほしい。	
柵	公園と外周道路の間に柵はあるのか？植樹をしてはどうか？	車道と歩道の境界に柵があるか知りたい。安全性の確保。	公園外周部については、門や柵を設置することは考えておりません。公園と外周部との境界は、見通し等も考慮しながら外周・沿道等の緑化を図ったり、高低差をつけるなどして安全性に配慮します。
		進入防止等のフェンスが入りますか？	
		線路北側住民への配慮、植樹を！	

テーマ	くくりの言葉	付箋の言葉	回答
ユリの木通り	横断時の子どもをはじめとする歩行者の安全対策は？	公園本体とプレイグラウンドの行き来で子どもの安全性に問題があるのでは？プレイグラウンドは公園本体側に設置してもらいたい。	新しい公園の区域がユリノキ通りで2つに分かれていますので、横断における安全措置、飛び出しの抑止策などは、今後警視庁とも相談しながら検討していきます。 なおユリノキ通り（町田3・4・37）の国道246号まで接続する部分の整備予定時期については、現在未定です。 公園北側のイチョウ通りとの横断歩道については、地域のみなさまから多く要望をいただいているところですので、設置をする方向で現在警視庁と協議中です。
		「つながる」について（プレイグラウンドと幼児広場）、ユリの木通りを挟んで、子どもの飛び出しなど安全性の確保は？	
園内道路を自転車が行き通る際、幼児の飛び出しに対する安全性の確保は？			
公園分断道路について、横断方法を再検討する必要がある。			
ユリの木通りを挟んで子どもの遊び場があるが、交通事故が心配。			
クラブハウス屋上と北側カフェ間での子どもの飛び出しが心配。			
にぎわい広場から、ユリの木通りへスムーズに渡ることができるのか。			
	ユリの木通りの完成はいつか？	ユリの木通りについて、町3・4・37はいつ完成予定か。	
横断歩道	外周道路の横断方法が気になる	公園の北から公園に行きにくい信号、横断歩道がない。	
		公園北側に道路が新設されるまで、線路北側住宅地から公園へのアクセスしやすさが現在より悪くなっているように見える。横断歩道を増やしては？	
		信号・横断歩道について、車・通勤者・地元民への対処はどうなっていますか。	
		公園内の新設道路の歩道を歩いて、駅へ行く線路沿いの道を行きたいが、どうすればよいか。	
		樹林エリアと交差点の信号・横断歩道は？	
		幼児広場とプレイグラウンドはどうつなぐ？出入りがずれているように見える。	
	幼児広場とプレイグラウンドの間は、デッキで道路を越せるように。遊び心のある木製の橋が良い。		
サイン計画	デザイン性・機能性の配慮が必要	サイン計画は、デザイン性と機能性を考えたものであるか？	サインについては、デザインの統一性や見やすさなど機能性をもたせたものにする予定です。公園外の広域的な文化財の紹介についてはNPO・境川緑のルネッサンスなどご相談しながら今後検討します。
	境川の文化財とのつながりをサイン計画に活かそう	鶴間公園と境川の外側にある文化財とのつながりはサイン計画に入りますか。	
照明	安全性の不安があるなら行政の手が必要ではないか	夜間の安全性に不安が生ずるのであれば、警察署など行政の手を借りるべきではないか。	夜間に通勤・通学で公園内園路を通行する方の安全性確保から、一定程度の照明が必要と考えております。照明の設置にあたっては、基本的に生態系に配慮した照明とし、その中で融合ゾーン周辺はある程度明るく演出を意識した照明、樹林と接している園路については明るすぎず生態系への影響を最小限にした照明など、場所ごとの特性にあわせた照明を配置していきます。 なお生活動線となる園路は主に西側エントランス～融合ゾーン間の園路、水道道路などを想定していますので、こうした生活動線となる園路については夜間も安全に通れる照明を配置していきます。
	明るくしなくて良い	夜に公園に行かなくてもいいと思う。ムードのある明るい公園にすると、変な人達も集まる。	
	必要な場所に必要照明とは？	「必要な場所に必要照明を」意味がわからなかった。	
	夜間明るくして通れる道とは？	夜間も通れる照明のある道路はどこにあるか。	
	ジョギングする人にとって、足元の光は眩しい	足元の光は、夜歩きやジョギングの時に眩しいはず。	
生活道路	生活道路の確保はできるか？	道路は回遊性を維持していくとあるが、生活道路・動線の確保ができるか。	周辺住宅地から駅までの動線など生活に必要な動線を確保することと、地区の回遊性向上を両立させる方針のもと、今回の園路の計画を立てています。
中学校について	中学校数が不足しているのではないか	スポーツエリアは中学校用地として提供したものである。中学校が足りなくなりそうだが、中学校をどうするのか？	土地区画整理事業を新たに行うにあたり町田市教育委員会と協議を行い、児童数推計から中学校の新設は行わないとの判断を得ています。
文化・防災	文化・防災の視点は抜けていないか？	地方の公園と違って文化的な香りがする施設や防災の視点が抜けていないか。	文化の要素については、融合ゾーンに設ける予定の文化的活動拠点と連携し、屋内外で多様に集い、活動できるためのハード・ソフト両面からの空間づくりを行うことで実現をしていきたいと考えています。 防災面からは、現在の避難広場・防災ヘリ離発着の機能は維持しつつ、文化的活動拠点とも連携させながら、洪水時・震災時の防災拠点としていく方針です。具体的な方策については実施設計で検討していきます。
雨対策	にわか雨をしのぐ場所が欲しい	公園へ来た人がにわか雨の時避難できるか。	
全体の進め方	レクリエーションやイベントについて市民・企業から提案する機会はあるか？	レクリエーション（イベントなど）について、市民・企業などから提案する機会はありますか？	町田市のまちづくりの方針である「町田市都市計画マスタープラン」において、南町田駅周辺を町田駅周辺に次ぐ「副次核」とし、にぎわいと交流を創出するまちとして整備をしていくことを定めています。人口減少社会のなかでも、持続可能な都市であるためには、暮らしたい、訪れたいと多くの人に思われ、選ばれる都市であるための不断の努力が必要と考えます。南町田は、国道16号町田立体事業や南町田駅北口広場の整備など、交通便利性が飛躍的に向上する今、官民が連携・共同して次世代に向けた再整備を行うのが、最適なタイミングであると考えております。また国土交通省が行った「新たな時代の都市マネジメントに対応した都市公園等のあり方検討」でも、民との連携や、都市公園を一層柔軟に使いこなす姿勢がよくなるべく謳われており、商業施設とつながるといった新たな公園のあり方や多機能と連携させることについても、これらの考えに沿ったものと考えます。 今回のまちづくりでは、2014年度以来、地域のご意見を頂き、土地利用の方向性や公園の再整備の方向性、新設道路の規模・配置等について計画を修正・見直ししながら進めてきています。 今後鶴間公園の再整備については、今回まとめた基本設計をもとにして公園のより詳細・具体的な部分を定める実施設計を進めていき、2017年秋ごろまでにまとめる予定です。 また、まちの維持には必ず地域の担い手が必要であり、公園をはじめ、まちの運営そのものに市民の方が関わるといった仕組みを検討していきたいと考えております。今後も市民参加の公園づくりをテーマとして、イベントなどを企画していく予定です。イベントやその他ソフト面についてのご意見はそちらでお寄せください。また、南町田プロジェクトについての市のお問い合わせ用アドレス mcity2690@city.machida.tokyo.jp でも随時受け付けています。
	計画はいつ固まるか？	デザイン計画はいつ頃に固まりますか。	
	公園が外界と融合することは計画的にありなのか？説明がほしい	都市公園法では、公園は外界と区分して環境を守ることが目的で、外界との融合は真逆の発想である。専門家として、今回の計画を許すのか？ 駅前が便利になるのは結構なことであるが、商業施設と公的な公園を、生活道路を廃止してベタにつなぐことは公園の基本を外れ、日本にも世界にも例がない。住民にとって納得の行く説明が欲しい。	
	鶴間公園だけなぜこんなにお金をかけて整備するのか？	なんで鶴間公園だけこんなにお金をかけて再整備するんですか？	
	広場の具体的なデザインはどのようなものになるか？	広場の具体的なデザインイメージ	
	公園の使い方をエリアなどであまり細かく決めつけるべきではない	公園内を色々な用途に決めないでほしい。広場があれば、利用者が工夫して使う。→トレイルとか細かすぎ	
	WSの意見は反映されているのか？反映された具体例を示してほしい。	住民の意見によって公園その他の計画で修正されたものを列挙して下さい。	
		地域の人の心を動かす、シナリオストーリーについて分かりやすく説明して下さい。	